

報道機関各位

東青地域県民局地域連携部長
(公印省略)

**- 太宰治「小説 津軽 発刊80年」に新しい外ヶ浜の物語をつむぐ -
短編小説パンフレット『つむぐ外ヶ浜』発行のお知らせ**

東青地域連携部では、外ヶ浜町の地域活動団体「風乃まちプロジェクト」と連携し、外ヶ浜を舞台とした短編小説等を収録したパンフレット「つむぐ外ヶ浜」を発行します。

実際にその土地に行かなければ手に入れない「物語」を通して外ヶ浜の旅を楽しんでもらう、新しい切り口での観光推進を図ります。

記

【「つむぐ外ヶ浜」の特徴】

- ①「蟹田編」、「平館編」、「三厩編」の3編編成
- ②それぞれ各エリアでのみ無料配布
- ③制作には本県ゆかりのクリエイターが大集結
 - ・ 田澤 拓也（作家、外ヶ浜町出身）
 - ・ 風祭 千（作家、青森市出身）
 - ・ 千葉 真由佳（フリーアナウンサー、青森市出身）
 - ・ O G A（ハッピー百沢温泉支配人）
 - ・ 平沼 日菜子（タレント、八戸市出身）
 - ・ 七々子（弘前市の喫茶店「万茶ン」5代目店主）
 - ・ 犬彦・フィッツジェラルド（漫画家、青森市出身）（ほか）

【配布期間】

2024年10月13日（日）より ※各エリア1,000部、なくなり次第終了

配布開始日の10月13日（日）には、外ヶ浜町蟹田のマツオスーパーで「お渡し会」も開催！

※詳細は別紙（風のまちプロジェクトプレスリリース）のとおり

※今後、東青地域連携部公式 X #ツウ軽 でも、『つむぐ外ヶ浜』の情報をお伝えしていきます。

(参考)

■【公式】東青津軽はツウがある#ツウ軽 (@beyond_tsugaru) とは

青森県東青地域連携部の公式 X (旧 Twitter) アカウントです。

青森県の津軽半島や夏泊半島の半島部である東青津軽は、掘り起こされていない独自の観光資源が多くあります。

グルメ好きやアウトドア好き、旅好きを満足させる“ツウ”な魅力がある東青津軽。いわゆる津軽のイメージの先にあるそれは、まさに“ツウ”な津軽であるともいえます。そんな“ツウ”な津軽の魅力を紹介していますので、ぜひチェックしてみてください。

#ツウ軽



@beyond_tsugaru

報道機関用提供資料 (連絡先)	
担当者	東青地域県民局地域連携部 地域支援チーム 伊藤・北谷
電話番号	直通：017-734-9412
報道責任者	地域連携部長 上沢 謙一

- 太宰治「小説津軽発刊80年」に新しい外ヶ浜の物語をつむぐ -
外ヶ浜でしか手に入らない！外ヶ浜が舞台の短編小説パンフレット
『つむぐ外ヶ浜』を発行しました

風乃まちプロジェクトは、青森県東青地域連携部の協力のもと、外ヶ浜を舞台とした短編小説等を収録したパンフレット「つむぐ外ヶ浜」を発行しました。

「つむぐ外ヶ浜」は蟹田編、平館編、三厩編の3編。新進気鋭の作家が外ヶ浜を舞台とした短編小説を書きおろし、3つのそれぞれの地域を舞台とした短編小説や地域タレント等が外ヶ浜をめぐった写真を収録したパンフレットです。外ヶ浜のみで配布し、実際にその土地に行かなければ手に入れることはできません。

実際に外ヶ浜を訪れ、物語をとおして外ヶ浜の旅をお楽しみください。



■「つむぐ外ヶ浜」概要

【誌面構成】

蟹田編、平館編、三厩編の3編からなり、それぞれ各エリアでのみ配布します。（無料配布）

制作には、外ヶ浜町出身の作家 田澤 拓也氏や青森市出身の作家 風祭 千氏、地域タレントの平沼 日菜子氏のほか、地域にゆかりのあるクリエイターさんたちが大集結。

■蟹田編

- ・表紙モデル 平沼 日菜子
- ・巻頭言 田澤 拓也（3誌共通）
- ・蟹田地区マップ
- ・描き下ろし小説「キュンの一撃」 月森 乙
- ・蟹田地区の魅力（写真）
- ・エッセイ 千葉 真由佳 / メロンチック OGA（3誌共通）



■平館編

- ・表紙モデル セタ子 / KAZUKI
- ・巻頭言 田澤 拓也（3誌共通）
- ・描き下ろし小説「幼なじみ、潮風を斬る」 坂井 のどか
- ・平館地区の魅力（写真）
- ・エッセイ 千葉 真由佳 / メロンチック OGA（3誌共通）



■三厩編

- ・表紙モデル なると
- ・巻頭言 田澤 拓也（3誌共通）
- ・三厩地区マップ
- ・描き下ろし小説「今日、風の岬を目指す者は」 風祭 千
- ・三厩地区の魅力（写真）
- ・エッセイ 千葉 真由佳 / メロンチック OGA（3誌共通）



■漫画・イラスト（3誌共通）

alpha イラスト / 犬彦・フィッツジェラルド / 仙安 / にゃんぼけ

■撮影・編集（3誌共通）

風乃まち

【配布場所】

蟹田、平館、三厩の各施設・店舗（以下のとおり）

蟹田エリア (蟹田編)	蟹田駅前市場 ウェル蟹
	外ヶ浜町役場 ★
	大平山元遺跡 ★
	蟹田駅
	野口珈琲店 ★
	マツオスーパー ★
	中央公民館 ★
	はただ酒店 ★
	とりやす
	青森銀行蟹田支店
	風のまち交流プラザ トップマスト ★
平館エリア (平館編)	湯の沢温泉 ちゃぼらっと ★
	外ヶ浜町役場 平館支所 ★
	ペンションだいば ★
	道の駅たいらだて ★
	おだいばオートビレッジ ★
	聞法寺
	マルヨシ木村商店
	不老不死温泉
三厩エリア (三厩編)	ホテル竜飛 ★
	外ヶ浜町役場 三厩支所 ★
	青函トンネル記念館
	龍飛岬観光案内所 龍飛館 ★
	たっぴの母さん
	レストハウス龍飛 ★
	龍飛崎 お土産店3店舗
	龍飛旅館
	浜どころ海
	外ヶ浜町総合交流促進センター かぶと
	秀鮨

※★印は初回限定BOX設置場所（初回限定BOXは3編同梱）

※施設によっては割り当て部数の配布が完了し、入手できない場合もございますので予めご了承ください。

【配布期間】（無料配布）

2024年10月13日（日）～冊子がなくなり次第終了

初回限定として、錦絵アーティスト仙安氏デザインのオリジナル BOX に入った 3 編セットを配布
（限定 250 セット）



■ 配布開始日の 10 月 13 日（日）には、マツオスーパーでパンフレット「お渡し会」も開催！

★ぜひ取材にお越しくださいませと幸いです★

『つむぐ外ヶ浜』の配布開始日である 10 月 13 日（日）には、外ヶ浜町蟹田のマツオスーパーで、平館地区表紙モデルの七々子氏によるお渡し会を開催し、スタートを盛り上げます。

※七々子氏は、弘前で太宰治ゆかりの喫茶店「万茶ん」の再開にチャレンジしているほか、風乃まちコスプレイヤーとして風乃まちプロジェクトの推進にご協力いただいています。

■ お渡し会詳細

開催日：2024年10月13日（日）13時～15時

会場：マツオスーパー（外ヶ浜町蟹田 146-2）

【専用サイト】



URL: <https://www.tsumugu-sotogahama.com>

【その他】

- ・冊子の読者アンケートに回答すると、抽選で外ヶ浜のお土産品をプレゼントします。
- ・地域では、今回のストーリーにちなんだ関連商品を販売予定。

■ 「つむぐ外ヶ浜」企画背景

2024 年は、太宰治の小説津軽発刊から 80 年の年となっています。

小説津軽で、蟹田に降り立った太宰は「蟹田っていうのは風の町だね」と述べ、友人 N 君とともに龍飛を目指す旅の中で物語が生み出されていきます。小説津軽は、太宰の作品の中で特殊な位置を占める作品として、現在も読み継がれています。

外ヶ浜には、昔から物語を生み出す土壌があります。物語とは、小説というジャンルだけに限りません。縄文の始まりということも壮大な物語ですし、義経北行伝説をはじめ、桂洲神社の伝承、先に述べた太宰治の津軽など、現実か、フィクションか判断に迷うような、絶妙な物語を生み出しているのです。

さて、ちょっとした田舎に住んでいる方なら、「ここには何も無い」という一言を耳にしたことがあるのではないのでしょうか。それは、若い方々が繁華街やテーマパークや人であふれる都会の喧騒と比較して言っているのかもしれませんが。確かに外ヶ浜にそんな喧騒は存在しませんが、現代の変化の速さや膨大な情報に流されて、私たち自身が「物語を生み出す土壌に生活している」ことを忘れてしまうのかもしれませんが。物語は、見聞きするだけでなく、私たち自身で「つむぐ」ものでもあるのです。

太宰は、自身が生まれ育った津軽を、あらためて旅したことで物語を生み出しました。太宰のように何かのきっかけで外ヶ浜を訪れる人、外ヶ浜に関わるたちは、あたらしい津軽の物語を見つけ、それぞれの旅がひとつの物語になりうることに気付くはずで

す。

そうした新しい津軽の物語の一つが、今回の「つむぐ外ヶ浜」です。制作に参加していただいている方は「外ヶ浜への関わりや想いを持っている」方々です。

かつて太宰が旅した外ヶ浜で、どんな物語がつむがれているか、若く新しい津軽の 1 ページを感じていただければ幸いです。

■ 風乃まちプロジェクトとは

2020年にスタートした地元有志による地域活性化プロジェクトです。

風乃まちは、文豪太宰治が小説津軽において、旧蟹田町を「蟹田っていうのは風の町だね」と称したことにちなんでいます。キャラクターは全身に外ヶ浜地域の産品を纏っているほか、地域で展開される謎解きストーリーには、地域の歴史をはじめ、商店主なども登場します。

「地域活性化」を目指す活動を展開する過程で、「地元民ガチャ」等、全国的に紹介される取組も行い、現在は、書店の無い地域の無料読書スペースとして、寄付だけで成り立つ「#本との場所」を開設。地域内の住民と、『地域外からの来訪者が自然と交差する場』づくりを行いつつ、「外ヶ浜力表」、「焼干しピン」、「食べる無文土器」など、若い世代に届く地域コンテンツ作りにも取り組んでいます。



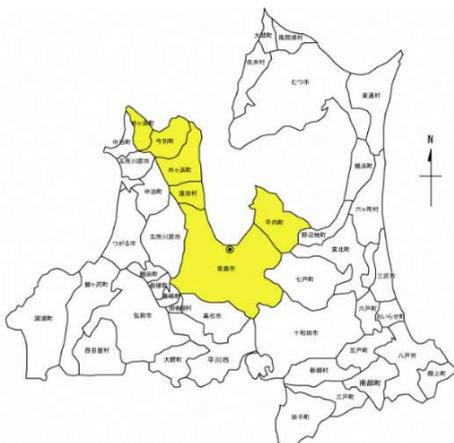
◆ #2024外ヶ浜フォトコン 開催中！

風乃まちプロジェクト主催でフォトコンテスト実施中！第5回 #2024外ヶ浜フォトコン(X 旧Twitter内のフォトコン 審査員長 写真家 赤城耕一氏)は年末まで。『つむぐ外ヶ浜』を楽しみながら出会う外ヶ浜地域(外ヶ浜町・今別町・蓬田村)の、素敵な光景、美味しいもの、など、ハッシュタグをつけて投稿してください。フォトコン入賞で地域産品をゲットするチャンス！

※鍵アカウントやDMが送れない設定の場合は、送付先の確認ができないため対象外となります。ご注意ください。

■ (ご参考) 東青津軽 (地域) とは

東青津軽は、青森市を中心に、津軽半島に沿って蓬田村、外ヶ浜町、今別町、そして夏泊半島に位置する平内町の5市町村で構成されています。地域内の市町村はすべて陸奥湾や津軽海峡に面し、豊富な海の幸や山の幸など農林水産資源に恵まれ、八甲田山や青森ねぶた祭などの観光資源を有しています。



#ツウ軽



東青地域連携部 X アカウント
@beyond_tsugaru

■ 取材及び本件に関するお問い合わせ

風乃まちプロジェクト 担当：鷲岳

e-mail : ka2en0.mach1.sotogahama@gmail.com

「つむぐ外ヶ浜」専用サイト : www.tsumugu-sotogahama.com